

(他の電気工事業者に雇用されていた場合の様式)

### 主任電気工事士等実務経験証明書

下記1の電気工事士は、下記2のとおり、電気工事に従事していた者に相違ありません。

令和〇年 〇月 〇日

愛媛県中予地方局長 様

各都道府県の電気工事業工業組合その他電気工事業に係る法人格を有する団体が実地調査等の結果発行する証明書でも可能です。

証明者 住所 〇〇県〇〇市△△町一丁目〇-〇  
氏名又は名称 株式会社石鎚電建工事  
法人にあっては 代表取締役 山頂 見治 印  
代表者の氏名

押印は省略できますが、その場合は、証明される主任電気工事士が証明者のところで確実に実務を積んでいたことが確認できる書類を添付してください。

1 電気工事士	電気工事士の氏名	安全 浩二
	生年月日・年齢	昭和〇〇年 〇月 〇〇日 〇〇才
	現住所	〒〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇県〇〇市××町〇〇-〇〇
	電気工事士免状の交付年月日	平成〇〇年 〇月 〇〇日
	免状交付番号	愛媛県第〇〇〇〇号
2 電気工事に従事した職歴		
所属名	期間	業務の内容
〇〇営業所 電気工事課 係員	平成〇〇年〇〇月〇〇日 ～ 令和 〇年 〇月 〇日	左記の期間中に、一般用電気工作物に係る電気工事に作業者として従事した。主な工事の内容は、屋内配線工事、照明器具及びエアコンの取付けの電気工事。 (代表例) (受電電圧) (従事期間) 〇〇宅新築電気配線工事 100/200V H18.2.1～H18.5.20 〇〇アパート改築電気工事 100/200V H18.6.1～H18.9.30 〇〇事務所増築電気工事 100/200V H18.12.1～H19.5.20 〇〇マンション配線工事 100/200V H21.3.1～H21.8.10 ・ ・ ・
3 証明者の事業内容	電気工事業、電気通信工事業及び水道施設工事業	

(記載注意)

- この様式の大きさは、日本建築学会「建設業許可の業種」や「商業登記簿記載の目的」
- 所属名は、〇〇営業所〇〇課のうちの、主たる事業内容を記入してください。
- 業務の内容は、〇〇施設の屋内配線工事の施工業務等を具体的に記入すること。  
なお、主任電気工事士の職歴のある者については、その旨を明記すること。
- 証明者の押印は、省略することができる。この場合においては、証明される主任電気工事士が証明者のところで確実に実務を積んでいたことが確認できる書類を添付すること。